

No.1977

9月5日例会	プログラム	「エコライフ玉野の現状」	エコライフ玉野	副会長	高島 昭嘉様	
9月12日例会	プログラム	「鳥居滋ガバナー公式訪問例会」	於：ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル			
9月5日のメニュー		・秋刀魚の塩焼き	・小鉢	・ご飯、お味噌汁	・お漬物	・コーヒー

前回（8月29日）例会記録

出席報告	会員総数	32名(内出席規定適用免除者1名)	出席者数	24名	欠席者数	7名	出席率	77.42%	前回補正率	-
	前回補正者	-								
	欠席者	東川君 井上君 仲田君 大久保君 島田君 安江君 山田(次)君								

会長挨拶

本日の話は、息子の本の話です。「管理会計」についての本ですが、会計からその会社のグローバルな管理、目標達成度を即時に把握できるシステムらしいです。会計上の事はさておきまして、ここでは「シミュレーションの役員会議」の事をお話し致します。それぞれの分野の取締役が出席のもと、買収したインドネシアの子会社は赤字か黒字かの問題、もし赤字なら経営上、社長の責任は免れない。逆に経営が順調に進行している。四半期の利益は？との質問に担当取締役は少々up、在庫はdown、等々検討、受注残高もupしており、納期遅れはないとの事、これらの報告のもと、通期の利益目標の達成は間違いなく達成出来るとの結論になった。ここで、社長責任を心配していた社長の言葉が次の通りでした。「よくやった。これで我社も社会的責任が果たせる!!」と書いておりました。この、“社会的責任”という言葉に私は引き付けられたわけです。即ち、白石職業奉仕委員長が云われた「自分の仕事を一生懸命に頑張る事」が職業奉仕なのかなと思ったわけです。

会長報告

- ・ 9月12日(金)の例会はガバナー公式訪問例会となっております。会場はダイヤモンド瀬戸内マリンホテルです。この例会には多数の会員の方のご出席をお願い致します。

幹事報告

- ・ (財)米山梅吉記念館より秋季例祭のご案内と100円募金・賛助会ご協力をお願いとともに「館報 Vol.12」が届いております。

秋季例祭 日時：平成20年9月21日(日) 場所：米山梅吉記念館ホール

- ・ (社)玉野青年会議所より2009年度理事長予定者決定のご案内が届いております。
理事長予定者：樋口 博樹氏
- ・ 「おかやまビーチサッカー in 渋川」実行委員会よりビーチサッカー大会への協賛のお願いが届いております。(法人協賛金：1口 10,000円)
- ・ バレーボールイベント in 玉野実行委員会より「(仮称)バレーボール選手招聘イベント in 玉野」への協賛のお願いが届いております。(協賛金：1口 10,000円)
- ・ 9月のロータリーレートのお知らせが届いております。 1ドル=108円
- ・ 他クラブの週報・例会変更通知は回覧させていただきます。

委員会報告

- ・ 親睦・家族委員会(岡真司委員長)：9月に観月家族例会を行いたいと思います。本日本のご案内をBOXに入れておきますので、出欠を9月12日までにお知らせ下さるよう宜しくお願い致します。

観月家族例会
日時：9月26日(金) 時間：19:00～ 場所：せとうち児島ホテル

スマイル・ボックス

- ・三宅(孝)君 - 三宅保昭様、お花をいつもありがとうございます。
- ・高橋(征)君 - 本日、卓話をさせていただきます。
- ・富永君 - 藤田さん、代役ありがとうございました。 前回欠席。
- ・大西君 - 早退します。(手術の為)

プログラム 「LNG 運搬船について」 高橋 征司君

実は私、20 数年前に千葉の事業所で LNG を初めて造りました。その時の事を思い出しながら今日はお話をさせていただきます。

電力供給源				燃料消費量			環境特性 (単位発熱量当たり)				
	箇所	万kW	%	熱量換算(%)			(石炭 = 100)				
水力	1,163	3,429	17	LNG,LPG	3,845 万トン	52	LNG	石油	石炭		
火力	172	12,019	60	石炭	5,060 万トン	33	Sox	-	70	100	
原子力	15	4,685	23	重油、原油	854 万KL	13	Nox	40	70	100	
合計	1,350	20,133	100	その他		2	CO ₂	60	80	100	

世界パイプラインガス取引量 315 百万トン (LNG 換算) 世界 LNG 取引量 110 百万トン

輸入国 (百万トン)		輸出国		輸入国 (百万トン)		日本への輸出国	
アメリカ	80 (25%)	カナダ		日本	53 (48%)	インドネシア	
ドイツ	60 (19%)	ロシア、ノルウェー、オランダ		韓国	18 (16%)	オーストラリア	
イタリア	38 (12%)	ロシア、アルジェリア		スペイン	9 (8%)	マレーシア	
フランス	24 (8%)	ノルウェー、ロシア、オランダ		フランス	8 (7%)	カタール	

電力 66% 都市ガス 32%

LNG 船の特徴

- (1) 防熱：LNG (液化天然ガス) 主成分 CH₄ (メタン) 沸点 -163 液比重 0.46
 - ・アルミ球形タンク + 外部防熱 (200 ~ 250mm) 直径 40m 板厚 25 ~ 30mm
 - ・内部防熱 防熱箱 + メンブレン (36%Ni 鋼薄膜 0.25t)
 - ・防熱層内にガス検知器、温度計 (漏洩検知)
- (2) 蒸気タービン推進：臨界温度 - 82.5 BOR (蒸発率) 0.25 ~ 0.15% / 日
 - ・蒸発ガスをボイラーに送り、重油と混焼 高圧蒸気 タービン 減速器 プロペラ
 - ・再液化装置、MES ガス炊きディーゼルエンジン (GIDE)
- (3) 荷役：クローズドサイクル (O₂、CO₂、水分の混入防止)
 - ・積地：陸上ポンプで積荷、船上コンプレッサーでタンク内ガスを陸上タンクへ返送
 - ・揚地：船内ポンプで揚荷、陸上コンプレッサーでガスを船内タンクへ圧送
全量揚荷せずタンク冷却用として少量残し、バラスト航海中スプレーポンプでタンクを冷却
 - ・LNG 取引は熱量換算：荷役前後にタンク容量、圧力、温度、成分組成計測
- (4) 処女航海でのオペレーション
 - () イナーティング：不活性ガスをタンク下部より送入、タンク内酸素濃度減、乾燥 (氷結、爆発防止) ホールドはドライエア封入
 - () 積地着棧
 - () イナートガスパージ：陸上より LNG 受入れ、ヒーターでガス化し、タンク上部より送入 排出ガスはボイラーで燃焼 (ドライアイス発生防止)
 - () タンク冷却：陸上より LNG 受入れ、各タンク内スプレー、発生ガスは陸上返送 (冷却速度、過大熱応力発生防止)
 - () 積荷 タンク積み切り時間差、チクサンアーム切り離し、検量、液封注意 (安全弁)
 - () 離棧